



三重県委託事業

令和7年度
三重県専任教員養成講習会
受講者募集要項



国立大学法人 三重大学大学院
医学系研究科 看護学専攻

令和7年度 三重県専任教員養成講習会 募集要項

I. 講習会の概要

1. 教育目的

看護教員に必要な知識・技術を修得し、看護教員として創造的に活動し得る能力を啓発する。

2. 教育目標

- 1) 学生のレディネスに応じた授業を工夫して展開する能力を養う。
- 2) 学校組織の一員として連携して教育環境を調整する能力を養う。
- 3) 看護教員の責務を自覚し、学生の個性を尊重して対応する能力を養う。
- 4) 自ら研鑽し、看護教育を追究する能力を養う。

3. 受講内容（授業科目及び単位数・時間数）

別表のとおり

4. 講習会期間

令和7（2025）年6月～令和8（2026）年1月

授業は、月曜日から金曜日の午前9時00分から午後4時00分

※原則土・日・祝日は実施しないが、振替授業をする場合がある。

5. 開催場所

国立大学法人 三重大学医学部看護学科棟4階

〒514-8507 三重県津市江戸橋2丁目174

ただし、演習・実習は三重県内の他施設で行うことがある。

※講習会会場案内（p.4）参照

6. 講習会の修了認定

次のいずれも満たしている者に、専任教員養成講習会の修了を認定する。

- 1) 出席日数が全授業数の90%以上であること
- 2) 各授業科目の出席時間数が3分の2以上であること
- 3) すべての科目の評価が合格基準に達していること

II. 講習会選考要領

1. 定員30名

2. 受講資格

次のいずれも満たしている者に、受講資格を認める。

- 1) 保健師、助産師又は看護師として5年以上業務に従事した者
- 2) 看護師等養成所又は医療機関で看護教育に従事する者、若しくは今後、従事する予定の者
- 3) 看護教員になるための研修等を修了していない者
- 4) 心身ともに健康で、看護に対する自己の考えを表現できる者

※保健師、助産師又は看護師として3年以上業務に従事した者であって、次のア・イに該当する者は、1)の要件を満たすものとする。

ア 大学において教育に関する科目を4単位以上取得して卒業した者

イ 大学院において教育に関する科目を4単位以上取得した者

3. 受講料

- 1) 受講料は、県内者 22 万円、県外者 27 万円とする。別途、e ラーニングコンテンツ使用料 (4,400 円×2 科目) がかかる。コンテンツ使用料は令和 6 年度の使用料を参考に記載しているため、差額が生じる場合がある。

※宿泊費、交通費、図書費等、その他受講に必要な費用は受講者の負担とする。

4. 受講申込

- 1) 受講申込書類 別紙の注意事項を読み、必要書類を記載すること。

- (1) 受講申込書 (様式 1)

- (2) 施設長の推薦書 (様式 2)

施設長の推薦書が提出できない場合、保健師、助産師又は看護師免許証の写し及び就業証明書を提出する。

就業証明書：保健師・助産師又は看護師の資格によって 5 年以上勤務したことを施設長が証明した書類 (2 か所以上の施設で合わせて 5 年以上になる場合は、それぞれに就業証明書が必要)

- (3) 個人調査書 (様式 3)

- ① 顔写真 (カラー) : 2 枚 (1 枚は様式 3 に貼付、1 枚は提出書類と一緒にクリップ留め) ※縦 40mm×横 30mm、スナップ写真不可、上半身・脱帽・無背景、3 か月以内に撮影したもの、写真裏面に氏名を記入

- ② 選考結果通知用封筒 : 角形 2 号 (33×24cm) 1 枚。所属施設住所・施設名・宛先 (施設長)・受講申込者名を記載し、簡易書留郵送用に 530 円分の切手を貼付する。(別紙参照)

- (4) 「私の看護観」(A4 用紙タテ 1 枚を 40 字×30 行、11 ポイントに設定し、800 字以上 1200 字以内で作成する)

※(1)~(4)の順にクリップ留め (ホチキス不可) して封筒に入れ、「簡易書留」で送付すること。

2) 受講申込期間

令和 7 年 1 月 6 日 (月) ~ 2 月 28 日 (金) 17 時必着

3) 受講申込書類提出先

〒514-8507

三重県津市江戸橋 2 丁目 174

三重大学大学院医学系研究科看護学専攻 三重県専任教員養成講習会事務局

4) 問い合わせ先

三重県専任教員養成講習会事務局

E-mail : sk-yousei@med.mie-u.ac.jp

TEL : 059-232-1111 (代表) 6245 (内線)

5. 選考方法

書類選考

6. 選考結果の連絡

選考結果 (受講の可否) については、三重大学より令和 7 年 3 月 14 日に各施設長 (施設長の推薦書が提出できない場合は本人) 宛に通知する。選考結果に関する問い合わせには、一切応じない。

7. 個人情報の取扱いについて

三重大学では、受講者選考等によって大学が保有することになる個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人三重大学個人情報保護規程」等により適正に管理を行う。

III. 受講手続

1. 手続期間 令和7年3月17日（月）～3月28日（金）17時必着

2. 受講手続

誓約書を含む受講手続書類は、選考結果通知時に事務局から送付する。誓約書は、受講申込書類提出先に提出すること。

3. 受講料納入

令和7年4月以降に三重県医療保健部から送付する納付書により、金融機関で納付すること。

4. 手続上の注意事項

手続期間内に手続を完了しなかった者は、受講を辞退したものと取り扱う。

5. 受講辞退

受講手続をした者で受講を辞退する場合は、速やかに三重県専任教員養成講習会事務局（E-mail : sk-yousei@med.mie-u.ac.jp）へメール連絡すること。その後、受講取り下げ願（様式4）を送付し受講辞退の手続をすること。なお、納付した受講料の返納はしないものとする。

IV. その他

1. 受講決定後、講習会に関する連絡は、三重県専任教員養成講習会事務局から行う。

2. 講義・演習・実習でパソコンを使用するため、Word、Excel、PowerPoint等の基本操作を習得しておくこと。（パソコンの貸し出し不可）

3. 宿泊先が必要な場合は、各自で用意する。

V. 講習会会場

三重大学医学部 看護学科棟

所在地：三重県津市江戸橋2丁目174

津駅から

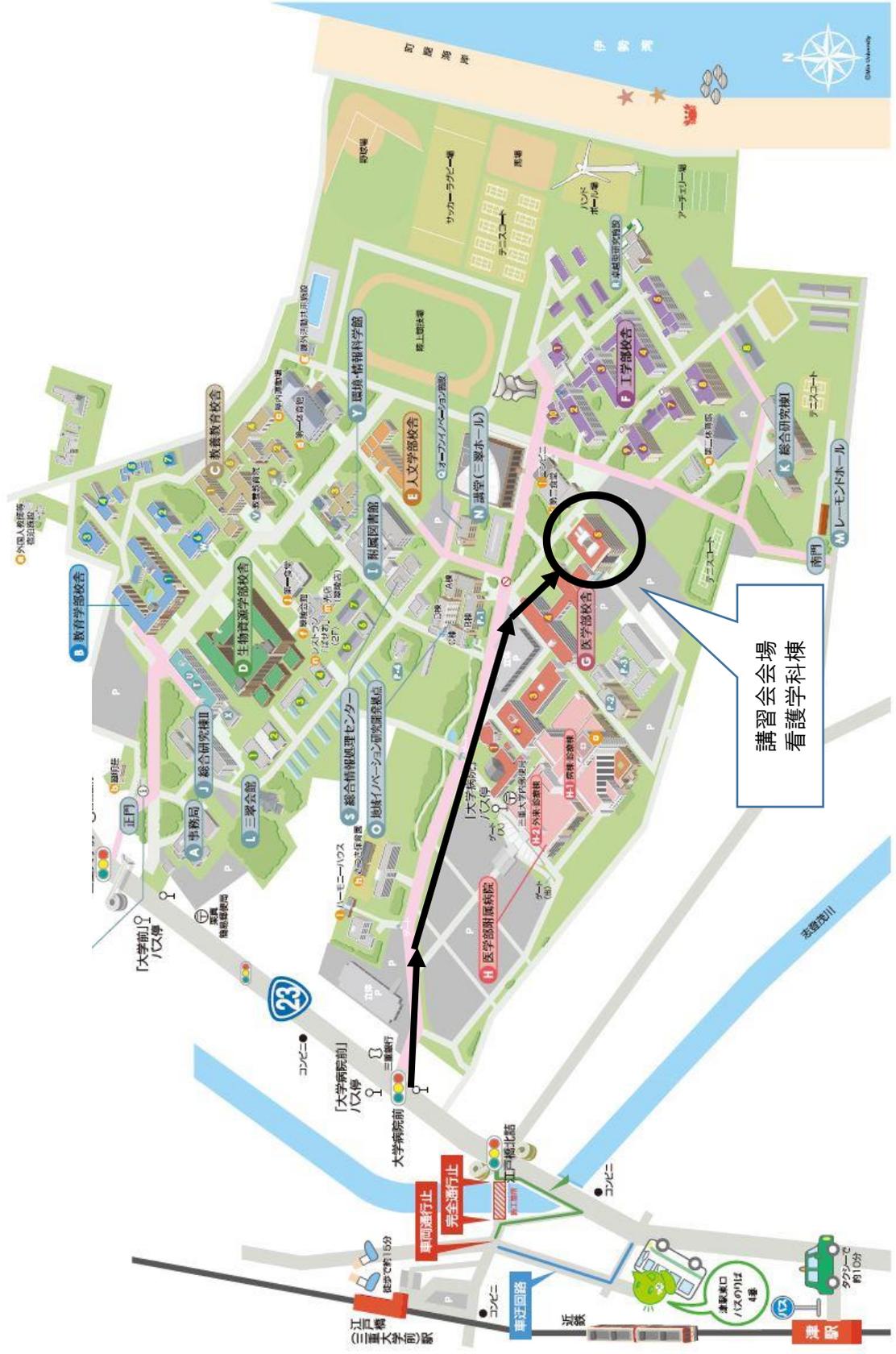
津駅東口バスのりば「4番」から三重交通バスで、「白塚駅」（06系統）、「三重病院」（51系統）、「棕本（むくもと）」（52系統）、「豊が丘」（52系統）、「サイエンスシティ」（52系統）、「東豊野」（53系統）、「高田高校前」（56系統）行きで、「大学病院前」下車。

津駅からタクシーで約10分

江戸橋駅（三重大学前）から

徒歩で約15分（近鉄電車「特急」は停車しない。バス停やタクシー乗り場はない。

三重県専任教員養成講習会会場内〔三重大学キャンパスマップ〕



別表 受講内容（授業科目及び単位数・時間数）

分野	区分	授業科目	単位	時間
基礎分野	教育の基盤	教育原理 eラーニング	1	15
		教育方法	1	15
		教育心理	1	15
		教育評価 eラーニング	1	15
		情報通信技術	1	15
専門分野	看護論	看護論	1	15
		看護論演習	1	30
	看護教育論	看護教育・制度論	2	30
	看護教育課程	看護教育課程論	3	45
		看護教育課程演習	2	60
	看護教育方法	看護教育方法論	6	90
		看護教育方法演習	3	90
	看護教育演習	専門領域別看護論演習	2	60
	看護教育評価	看護教育評価論	2	30
		看護教育評価演習	1	30
	看護学校組織運営	看護学校組織運営論	1	15
	看護教育実習	看護教育実習	2	90
関連分野	看護教育の基盤	論理学	1	15
		人間関係論	1	15
	看護倫理	看護倫理	1	15
	看護研究	看護研究方法	1	15
		看護研究演習	1	30
合計			36	750

別紙

令和7年度 三重県専任教員養成講習会 受講申込書類記入時の注意事項

※提出する書類はすべて黒ボールペンで記入する。

※1 施設から2名以上の受講申込者がいる場合、必要書類をコピーするか、三重県のホームページ（下記のURL）からダウンロードする。

<http://www.pref.mie.lg.jp/common/03/ci500004764.htm>

※受講申込書類を書き間違えた場合は、二重線で訂正する。

1. 「推薦書」様式2

推薦者（受講申込者）の「職位」は、看護師等養成所の場合は「実習調整者」「実習指導員」等、病院等医療施設の場合は「師長」「主任」「スタッフ」等を記入する。

2. 「個人調査書」様式3-1. 3-2

【勤務先】

・「職位」は、看護師等養成所の場合は「実習調整者」「実習指導員」等、病院等医療施設の場合は「師長」「主任」「スタッフ」等を記入する。

【学歴】

・現在、大学等に在学中の場合、「一般学歴」の卒業年月は卒業予定年月を記載し、「在学中」と記入する。

・「修業年限」は休学や留年を含めて修業までに要した年数を記入し、休学又は留年した年数を（ ）書きで記入する。

【助産師・保健師・看護師としての職歴】

・職種・職位・領域の「領域」は、配属病棟・部署等（例：循環器内科病棟）を記入する。

・現在の勤務先名称の「在職期間」は、職務に就いた日から令和7年3月末日までを記入する。

【その他】

・「過去に受けた講習会」は、開催期間が1か月以上の講習会を記載する。

3. 選考結果通知用封筒

切手
〒〇〇〇-〇〇〇〇
三重県〇〇〇〇〇
〇〇〇〇学校
学校長 〇〇〇〇様
(受講申込者：看護花子)
簡易書留

角形2号（33×24cm） 切手530円分貼付

〈見本〉

受講申込書

私は、令和 7 年度三重県専任教員養成講習会の受講を希望するため、必要書類を添えて申し込みます。

令和 年 月 日

国立大学法人三重大学長 殿

ふりがな
氏名

生年月日 昭和・平成 年 月 日 (歳)

現住所 〒

電話

注) 令和 7 年 4 月 1 日時点での年齢を記入すること

推 薦 書

令和 年 月 日

国立大学法人三重大学長 殿

施設名 _____

施設長名 _____

令和 7 年度三重県専任教員養成講習会受講者として下記の者を推薦します。

記

1 推薦者

1) 氏名 _____

2) 生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日生

3) 職位 _____

2 推薦理由 (受講資格をご確認の上、受講者として適任と判断した理由を記載してください)

.....

.....

.....

.....

.....

【学歴】

学校名		卒業年月		修業年限
一 般	(最終)	昭和 平成 令和	年 月	年
准		昭和 平成 令和	年 月	年
看	(年課程 制)	昭和 平成 令和	年 月	年
助		昭和 平成 令和	年 月	年
保		昭和 平成 令和	年 月	年

【免許種別及び業務従事年数】

	登録番号	登録年月	従事年数
看護師		昭和・平成・令和 年 月	年 か月
保健師		昭和・平成・令和 年 月	年 か月
助産師		昭和・平成・令和 年 月	年 か月

【助産師・保健師・看護師としての職歴】

勤務先名称	職種・職位・領域	雇用 形態	在職期間及び業務従事年数	
		常 勤 非常勤	昭和・平成・令和 年 月～ 昭和・平成・令和 年 月	年 か月
		常 勤 非常勤	昭和・平成・令和 年 月～ 昭和・平成・令和 年 月	年 か月
		常 勤 非常勤	昭和・平成・令和 年 月～ 昭和・平成・令和 年 月	年 か月
		常 勤 非常勤	昭和・平成・令和 年 月～ 昭和・平成・令和 年 月	年 か月
		常 勤 非常勤	昭和・平成・令和 年 月～ 昭和・平成・令和 年 月	年 か月
通算業務従事年数（休職及び休暇期間を除く）				年 か月

【その他】

過去に受けた講習会名	主催・開催地	期間
		昭和・平成・令和 年 月～ 昭和・平成・令和 年 月
		昭和・平成・令和 年 月～ 昭和・平成・令和 年 月

以上のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

氏名 _____

受講取り下げ願

令和 年 月 日

国立大学法人三重大学長 殿

氏 名

〒
住 所

電話番号

三重県専任教員養成講習会の受講を下記の理由により取り下げます。

(取り下げ理由)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....